



6/14 (木) 日頃の訓練の成果を発揮
茨城県消防救助技術大会で準優勝

第45回茨城県消防救助技術大会が茨城県立消防学校で開催され、茨城県消防本部は29チームで競った「引揚救助（低所に倒れている人を高所にロープで引き揚げる）の部」に出場し、見事に準優勝。3年連続で関東大会出場を決めました。

消防職員は、地域の安全を守るため、高い志を持ち、日々訓練に励んでいます。



6/20 (水) 茨城県優良建設工事表彰
(株)潤沼建設工業と(有)江幡工業を表彰



第8回茨城県優良建設工事表彰式が行われ、(株)潤沼建設工業（田中弘美代表取締役）と(有)江幡工業（江幡洋一代表取締役）が表彰されました。

この表彰は、町が発注した建設工事のうち、特に優良な成績を収めた工事の施工業者を表彰することで、建設工事の施工意欲を高め、施工技術の向上及び公共工事の品質確保を図ることを目的としています。

受賞者を代表して江幡洋一代表取締役が「本日の表彰を機に初心に返り、『災害ゼロ、危険ゼロ』を目指し現場作業を行いたいと思います。」と意気込みを語りました。

【優良建設工事】

工 事 名：29（第1 掘）配水管布設工事（第1 工区）
場 所：茨城県大字中石崎地内
施工業者：株式会社潤沼建設工業（上石崎）

工 事 名：29 配水管布設工事第8号
場 所：茨城県大字駒場地内
施工業者：有限会社江幡工業（駒場）

6/24 (日) 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支えよう
社会を明るくする運動 街頭キャンペーン



「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンをイオンタウン水戸南で実施しました。保護司会や更生保護女性会など各種団体や、町内2中学校の生徒たち76人が参加し、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人の更生について理解を深めることを呼びかけました。

この運動は、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で68回目を迎えます。

6/6 (水) 茨城県産メロンをPR
茨城県知事表敬訪問



6月6日「茨城県産メロンの日」(*)に、小林宣夫町長とJA水戸の八木岡努組合長、茨城県産メロン部会の石川峯男部会長、長谷川重幸県議会議員ほか、関係者16人が大井川和彦知事を表敬訪問し、旬を迎えた愛ちゃんメロン「イバラキング」「レノン」「アンデス」の3品種をPRしました。

愛ちゃんメロンは、減農薬・減化学肥料栽培に力を入れ、食味と安全性を重視した茨城県特別栽培農産物の認定を受けています。また、茨城県がイメージアップや販売促進を目的に連携協定を締結した「オイシックス・ラ・大地(株)」との取り組み第1弾として取り上げられるなど注目を集めています。

試食した大井川知事からも「爽やかでおいしいです。今後も良いものを生産してください。」と高評価をいただきました。

※平成28年6月4日に開催された「第2回全国メロンサミット in ほこた」において、6月6日が茨城県産メロンの日と承認されました。

6/24 (日) 7/1 (日) 7/8 (日) いばらきまちおもてなし隊
「あじさい花ガイド」を実施



町観光協会(澤秀雄会長)は、あじさいまつり期間中、観光ボランティアガイド(登録者数24人)「いばらきまちおもてなし隊」によるあじさい花ガイドを行いました。

今年はいばらき町の咲きもよく、潤沼自然公園内に咲く美しいあじさいをたくさんの方々にご案内することができました。説明を受けたお客さまは、あじさいの種類之多さに驚き、熱心に耳を傾けていました。

5/30 (水) 潤沼の環境保全と観光振興に向けて
ラムサール条約登録湿地ひめまの会総会を開催



潤沼に隣接する茨城県、鉾田市、大洗町の3市町や関係団体などで構成される、ラムサール条約登録湿地ひめまの会の総会が、茨城県役場で開催されました。

会長である小林宣夫町長は「今年は世界湖沼会議の開催に伴い、潤沼ではラムサールシンポジウムが行われるため、汽水湖潤沼がもつ多様な魅力を発信していきたい。」と述べました。

今後、同会ではホームページや観光アプリでの情報発信や環境学習会、DMO(*) 設立検討などに取り組んでいく予定です。

※観光地経営の視点に立った観光地づくりのため、関係者と協同しながら、観光戦略を策定し、実施する法人。

6/9 (土) カギの見直しと防犯意識の啓発
ロックの日 街頭キャンペーンを実施



6月9日は、日本セキュリティ協同組合が定めた「我が家の鍵を見直すロックの日」です。

一人ひとりの防犯意識の向上を図るため、イオンタウン水戸南にて街頭キャンペーンを実施。25の団体が参加し、啓発品の配布を行いながら空き巣などによる被害防止を呼びかけました。また、住宅侵入を防ぐ防犯性の高い鍵の展示を行いました。